

トルコ輸入市場で新規成約、価格は下落

今週に入りトルコの輸入鉄スクラップの新規成約が決まり、それまでの成約に比べても安値となった。この影響を受け、全体の相場も再び小幅に下落した。

直近のトルコの輸入鉄スクラップ成約では、米国王のHMS1&2(80:20)がCFR331.50ドルを付けた。この直後には欧州玉のHMS1&2(80:20)がCFR330ドルで決まっている。これにより米国王のHMS1&2(80:20)の実勢価格はCFR330ドル強となった。主要供給国の米

国の鉄スクラップ市況が内外向けともに下落基調にあることから、トルコの輸入相場も引き続き気配は弱く、今週内に実勢価格がCFR330ドルを下回る可能性は高い。

またマルマラ地区の一部メーカーは、指定製品の販売価格を10ドル割り引いた。工場渡しの鉄筋価格は約560ドル見当。トルコムは鋼材需要の停滞から製品および半製品の価格にも下げ圧力を強めている。これも鉄スクラップ市況の弱気要因のひとつとなっている。

台湾・輸入コンテナ鉄スクラップ価格は軟調気配続く

台湾の輸入コンテナ積み鉄スクラップのスポット価格は今月に入ってから下落が続いており、足元の気配も軟調だ。トルコの輸入相場が4月後半から一気に下落した影響が世界各地にも波及している。

米国产コンテナ積みHMS1&2(80:20)のオファー価格の中心は、現地22日付時点でCFR300~308ドルと、

前週のCFR300~310ドルから高値が消えつつある動き。これに対してビッドはCFR295~300ドルが提示されており、成約につながるのはCFR300ドル前後とみられる。

日本産鉄スクラップに対しては現在、引き合いが弱い。交渉件数も少ない中、H1&H2(50:50)のオファーはCFR325ドルが提示されている。

ワンライブ、金属スクラップのクラウド型販売・在庫管理システムを開発

(兵庫)金属リサイクルやアプリの開発を手掛けるワンライブ(本社=兵庫県尼崎市、土肥容高社長)はこのほど、金属スクラップの加工業務管理を実装したクラウド型販売・在庫管理システム「Meta!Live Stock(メタライブストック)」を開発したことを公表した。

同社の土肥社長は、大手レアメタルスクラップディーラーで10年以上勤めていた経歴を持ち、そこで培ったノウハウを生かし、金属リサイクル業界に特化した営業支援アプリ「メタライブ」を開発。金属スクラップディーラーや商社を中心にダウンロード数を伸ばしている。

今回の同システムは、同社が環境展に出展した際に来場者へ業務のDX化に関するアンケートを行った結果、要望が多かった金属スクラップの在庫管理のDX化を実現させたもの。同システムを活用することでス

クラップの入荷・仕入れ、買掛・支払い、売掛・売上などを管理でき、顧客管理が可能となる。このため、在庫の平均単価を瞬時に確認でき、売買機会を逃すこともなくなる。またガス切材や被覆線など加工を必要とするスクラップの場合、同システムで電気代や人件費などの加工処理費を入力すると、スクラップの原価を算出することも可能だ。

完成は5月を予定としており、土肥社長は「初期費用は0円で無料だ。金属リサイクル業界専用にシステムを開発したので、一般的な在庫管理ソフトよりも使いやすいと思う。また今後はメタライブと連携することもできるため、利便性は非常に高いと自負している」と話す。同システムに関する問い合わせは06-6439-7986まで。



メタライブストックの専用ページはこちら

スマホアプリ「メタライブ」に続く金属リサイクル業界専用システム第2弾!

スクラップの在庫を一括管理できるクラウド型販売・在庫管理システム

「Meta!Live Stock(メタライブストック)」

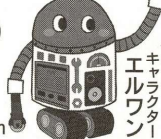
- システムの特長**
- ・スクラップの入荷・仕入れ、買掛け・支払い、売掛け・売上など一括管理で顧客管理が簡単に!
 - ・在庫の平均単価が瞬時に確認でき、売買機会を逃さない!
 - ・スクラップ特有の加工処理に対応。加工費を原価に反映し算出!

メタライブストック

検索



紹介ページはコチラ



運営元 株式会社ONE LIVE
本社 〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘5丁目18-32 2-I
問い合わせ先 TEL 06-6439-7986 URL <https://metallivestock.j-metalive.com>

2025NEW環境展に出展します!

会場: 東京ビッグサイト

開催日: 5月28日~30日

出展ブース 東1ホール 小間番号 A101

ブースでは【メタライブストック】を紹介
《皆様の御来場をお待ちしております》